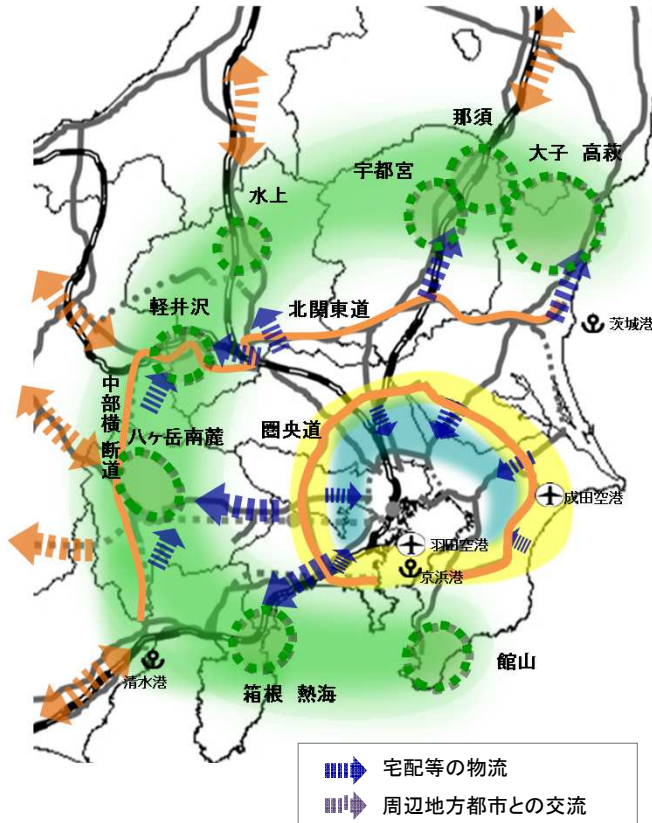


# ④ 新たな働き方・暮らし方を実現する首都圏3リングの形成プロジェクト

(関東大環状軸(二地域居住・定住圏リング)・圏央物流リング(ゴールデンリング)・近郊居住再生リング創出プロジェクト)

国道16号周辺地域を近郊居住再生リングとして、ニュータウンの再生など住み続けるための取組を進めるとともに、圏央道周辺を圏央物流リングとして物流の効率化による首都圏産業の競争力強化を図る。さらに、都心部からおおむね1時間圏では、インターネットを活用したサテライトオフィス等による二地域居住を推進するなど都心部からの距離に応じた新たな働き方・暮らし方を提案し、それぞれの地域の再生を目指す。



## 関東大環状軸 (二地域居住・定住圏リング)

〈現状〉  
豊かな自然に恵まれ都心部とのアクセスも他圏域に比べて有利な為、一部では別荘・リゾートマンション等の開発が進められてきた首都圏の奥座敷的な地域。

〈目指す方向〉  
田園地域、別荘地等において、インターネットの活用(ショッピング・在宅勤務・サテライトオフィス)等による豊かでゆとりのあるライフスタイル。



出典：国土交通省HP

## 圏央物流リング (ゴールデンリング)

〈現状〉  
圏央道の概成により物流施設等の集積が進む地域。

〈目指す方向〉  
インターネットショッピングや産地直送・個別配送の普及などを踏まえ、リングの内外に、より高度なBtoC物流サービス、個別宅配サービス等を提供することにより、都心部のみならず近郊居住リング、関東大環状軸を物流面で支える。



出典：栃木県HP

## 近郊居住再生リング

〈現状〉  
人口減少・高齢化、施設の老朽化、都心居住・コンパクトシティの流れの中で活力を減退させるおそれのある地域。

〈目指す方向〉  
通勤圏内で都心のサービスを楽しみつつ、ゆとりある環境で働きながら子育て・介護を行い、また、老後を過ごす郊外型ライフスタイル。



出典：東京都HP

## 【背景】

- 郊外のニュータウンや住宅地などにおける施設の老朽化と居住者の高齢化の進展
- 宅配の普及と圏央道沿いの物流施設の集積
- ICT、高速道路網の整備等の環境変化により、関東大環状エリアのポテンシャル(良好な環境・良質な別荘地ストック等)の発現の可能性の増大

## 【取組内容】

- これからの検討課題等
  - 〈近郊居住再生〉
    - ・圏央物流リングに近接する特性を最大限活用し、住み続けるための新たな仕組み、環境整備の検討
    - ・都心居住に匹敵する郊外居住の魅力の構築
  - 〈関東大環状〉
    - ・サテライトオフィスやテレワークによる二地域居住の促進
    - ・二地域居住・定住圏に係る新たなライフスタイルの構築
  - 〈圏央物流〉
    - ・圏央道沿線への物流施設の立地誘導
    - ・定時性の確保等物流のさらなる効率化

## 【効果】

- 〈近郊居住再生〉
  - 通勤可能圏の近郊居住地域の再生
- 〈関東大環状〉
  - 東京から概ね1時間圏で、東京との関係を維持しつつ、二地域居住や定住する新たな働き方・暮らし方を提案
  - ワークライフバランスの促進
- 〈圏央物流〉
  - 物流を効率化し、首都圏の産業の国際競争力を強化

# ④ (参考) 新たな働き方・暮らし方を実現する首都圏3リングの形成プロジェクト

## (関東大環状軸(二地域居住・定住圏リング)・圏央物流リング(ゴールデンリング)・近郊居住再生リング創出プロジェクト)

圏央道や北関東道・中部横断道の整備効果やサテライトオフィス・在宅勤務を前提に、団地再生・二地域居住などを進め、新たな働き方・暮らし方(ワークライフバランス)を推進する。

### 【近郊居住再生】

#### 物流革新による買い物支援

- 店舗側から移動販売、共同宅配サービスやロボット宅配等によるサービス提供の推進。
- 民間事業者とNPOや地域住民ボランティア等の協働による取組の推進。



出典：八王子市HP

#### 多様な医療・福祉支援

- 在宅系のサービスや医療・介護施設の利用しやすさを高めていく取組の推進。
- 緊急搬送体制の拡充。



出典：NPO法人コミュニティアリンク東京HP

#### 子育て支援

- シニア世代のスキルやネットワークを活かしたコミュニティビジネスの起業、子育て・体験学習支援等。
- 職住近接による、子育てや介護と仕事の両立。
- 都心と比べて低廉・適正な家賃で比較的広い住居。
- 豊かな郊外ライフスタイルの提案及び確立。



出典：文部科学省HP

### 【関東大環状】

#### 定住(起業)

- 定年退職後、スタッフ的な仕事を在宅勤務やサテライトオフィスでこなしながら、豊かな環境の下での老後生活。
- 東京等でのビジネス経験と地元での新しい仲間やローカルな資源を活かして、起業。その地域ならではの新しい仕事にチャレンジ。
- 各種の環境整備や支援策。

起業のための勉強会



出典：綾部ローカルビジネス研究所HP

#### 二地域居住(近居・同居)

- 現役で働く30~40代のビジネスパーソンが子育て・介護のため出身地などに、また、趣味・地方への憧れにより好みの地方に、1/2居住。
- 就労支援や空家活用などの住宅支援。



出典：Fast&Slow / PIXTA



出典：COOL CHOICE ウェブサイト

#### 新幹線通勤

- 豊かな自然環境の中で暮らし、勤労者は高速交通機能(新幹線)を利用し、東京で働く。(リニア整備による「のぞみ減便」に伴うかき・ごまの増便、大宮始発着による東北・上越新幹線増便や、フレックスタイムの普及を想定。)



出典：栃木県移住・定住促進サイト

### 【圏央物流】

#### 物流施設の立地誘導

- 民間物流施設を圏央道沿線等へ誘導することにより、首都圏の物流を円滑化、効率化し、産業や経済活動の生産性を向上するとともに、リング内の物流施設の移転により生じる跡地の土地利用転換を促進。

【圏央道へのアクセスをアピールした工業団地の例】



圏央道「茂原北IC」から約5分でアクセス可能! 出典：茂原市資料

#### 圏央道の早期完成に向けた事業実施

- 圏央道未開通区間(釜利谷JCT~藤沢IC、大栄JCT~松尾横芝IC)の早期整備を実施。
- 京浜港と背後圏との広域交通ネットワークを形成し、物流の効率化及びリダンダンシーの確保、新東名高速道路(海老名南JCT~御殿場JCT)や港湾整備と相まって産業の国際競争力強化を図る。

【圏央道の整備状況】



出典：関東地方整備局HP

【圏央道開通による京浜港とのネットワーク】



出典：関東地方整備局HP

### テレワーク

- テレワークによる通勤時間の有効活用、地方生活を満喫しながら仕事をし、職住近接により子育て・介護と仕事を両立。
- 働き方改革と合わせて、ハード・ソフト両面の支援策。

在宅勤務



出典：株式会社waja コホーレト付

コワーキングスペース



出典：宮島工務店HP

企業向け賃貸オフィス



出典：富士見町HP